

令和3年度 第2回学校自己評価表(教職員対象)

学校運営全般について、次の基準で評価してください。また、成果と課題、改善の方策について、記述願います。

評価基準【 4:十分である、 3:おおむね十分である、 2:やや不十分である、 1:改善を要する 】

今年度の夏に実施した1回目の学校自己評価では、昨年度の2回目よりやや評価を落としたが、今年度2回目での学校自己評価では、すべての項目において今年度の夏に実施したものより上昇した。特に0.3ポイント以上上昇している項目は、「1①、2①④、3①②、4①②③④、5①②③④、6①、7①、8②④、9<学校像>①③④、<生徒像>①③④、<教師像>①③④」である。3①については、生徒のアンケート評価結果と一致しており、これは授業内での基礎基本が徹底され、生徒がそれらを身につけたと実感しているということである。また、コロナ禍であるにもかかわらず体験的な授業、個に応じた指導は充実している。生徒指導・進路指導の項目はすべて上昇しており、それに応じて目指す学校像・生徒像も上昇している。今年度後期になって、学校経営と生徒の成長変化が少しずつ噛み合ってきたと考えられる。

項目	R3②	R3①	R2②	R2①	R1②	R1①		平均
<b>1 学校教育目標 (一人一人を大切に、豊かな心の育成をめざす)</b>								
① 夢と希望を持ち、意欲的に学ぶ心	3.2	2.9	3.0	3.1	3.2	3.1	R3②	R3① 3.2
② 誠実に協力し合い、人を思いやる心	3.4	3.2	3.4	3.4	3.2	3.2	3.3	R2② 3.2
③ 心身を鍛え、健康・安全に努める心	3.2	3.0	3.2	3.1	3.2	3.1		R2① 3.3
④ 地域文化と自然を愛する心	3.5	3.5	3.2	3.5	2.9	3.2		R1② 3.1
								R1① 3.2
<b>2 学校経営方針</b>								
① 自他の生命を尊重し、確かな学力を育む教育活動の推進	3.3	2.9	3.2	3.0	3.1	3.0	R3②	R3① 3.2
② 信頼される学校を目指し、家庭や地域、関係機関等と密なる連携	3.4	3.2	3.4	3.2	3.3	3.4	3.4	R2② 3.4
③ 教職員の共通理解と実践で、いじめのない安全・安心な学校づくり	3.4	3.3	3.5	3.2	3.4	3.6		R2① 3.2
④ 特別支援教育の理解を深め、個に応じた教育の推進	3.5	3.2	3.5	3.2	2.8	3.3		R1② 3.2
⑤ 学校経営に参画する視点から、服務規律の厳守や、業務の適正化を行なう教職員集団の構築	3.5	3.4	3.3	3.3	3.3	3.2		R1① 3.3
<b>3 学習指導</b>								
① 学び方の指導や授業規律を重視し、基礎・基本的事項の徹底を図る指導に努める	3.4	3.1	2.9	3.2	2.8	3.2	R3②	R3① 3.1
② 体験的な学習や個に応じた指導を重視し、学ぶ喜びを体得させる指導に努める	3.6	3.3	3.3	3.2	3.4	3.5	3.3	R2② 3.0
③ 学習意欲を引き出すためのシラバスづくりや、学習形態の工夫・改善に努める	3.4	3.4	3.0	3.3	3.2	3.2		R2① 3.1
④ 家庭での学習習慣の定着を図る指導に努める	2.9	2.7	2.7	2.8	2.9	2.9		R1② 3.1
								R1① 3.2
<b>4 生徒指導</b>								
① 心のふれあいを重視し、人間関係を基調とする指導に努める	3.5	3.1	3.3	3.4	3.5	3.4	R3②	R3① 3.2
② ルールの必要性を理解させ、人としての在り方・生き方を考えさせる指導に努める	3.5	3.1	2.9	3.1	3.6	3.5	3.5	R2② 3.2
③ 生徒、保護者との連携を密にし、指導体制の充実に努める	3.5	3.1	3.3	3.2	3.0	3.3		R2① 3.2
④ 情報を共有し合う態勢を整え、事故などの未然防止に努める	3.6	3.3	3.4	3.0	3.4	3.6		R1② 3.4
								R1① 3.5
<b>5 進路指導</b>								
① 各種行事をとおして望ましい勤労観・職業観の育成に努める	3.8	3.3	3.2	3.1	3.5	3.2	R3②	R3① 3.2
② 生徒理解に努め、個に応じた進路指導の実践に努める	3.6	3.3	3.3	3.3	3.2	3.2	3.6	R2② 3.1
③ 資料整理を行い、情報提供及び必要な情報を入手できる環境づくりに努める	3.5	2.8	2.9	2.9	3.1	2.9		R2① 3.1
④ 内外の各機関との連携を密にし、進路実現に向けた支援体制の充実に努める	3.6	3.3	3.0	3.0	3.0	3.1		R1② 3.2
								R1① 3.1
<b>6 健康安全指導</b>								
① 健康相談等をおとして、自ら進んで健康管理できる能力、実践力の育成に努める	3.4	3.0	3.3	3.2	2.7	3.3	R3②	R3① 3.3
② 関係諸機関と連携を図り、計画的・効果的な保健指導や体力づくりの実践に努める	3.4	3.3	3.4	3.2	3.2	3.3	3.5	R2② 3.4
③ 教育活動をおとして、自他の生命を尊重し、健康安全に係る意識を高め、事故防止に努める	3.5	3.3	3.4	3.2	3.2	3.3		R2① 3.2
④ 清掃や奉仕活動等をおとして、学習環境整備、地域美化意識の育成に努める	3.5	3.5	3.3	3.2	3.2	3.4		R1② 3.1
								R1① 3.3
<b>7 事務部運営</b>								
① 各分掌、学年、委員会との連携を図り、教育活動を支援する	3.5	3.2	3.3	3.1	3.2	3.5	R3②	R3① 3.3
② 常に創意・工夫した事務改善を行い、学校事務の効率化を図る	3.3	3.2	3.4	3.3	2.8	3.3	3.4	R2② 3.3
③ 適切な予算編成と計画的に予算を執行する	3.5	3.3	3.2	3.3	2.8	3.1		R2① 3.2
④ 施設・設備の整備充実に努め、よりよい教育環境の実現をめざす	3.4	3.3	3.1	3.2	2.8	3.1		R1② 2.9
								R1① 3.3
<b>8 遠隔授業</b>								
① 個に応じた指導の充実(受信側教員の評価方法の充実)に努める	3.5	3.4	3.1	3.1	3.4	3.2	R3②	R3① 3.2
② 学習の選択幅の拡大(他教科への導入の研鑽)に努める	3.5	3.1	3.2	3.0	3.4	3.0	3.5	R2② 3.2
③ 指導力の向上に努める	3.3	3.1	3.3	3.1	3.3	3.2		R2① 3.2
④ 教員の資質向上に努める	3.5	3.1	3.2	3.4	3.3	3.2		R1② 3.4
								R1① 3.2
<b>9 丹頂プラン(の推進・実現状況)</b>								
<b>&lt;目指す学校像&gt;</b>								
① 学ぶ喜びのある	3.3	2.9	3.0	2.9	3.4	3.3	R3②	R3① 3.1
② 仲間と成長できる	3.2	3.0	3.1	3.1	3.6	3.5	3.4	R2② 3.1
③ 安心した生活ができる	3.4	3.1	3.0	3.3	3.3	3.6		R2① 3.2
④ 地域から信頼される	3.5	3.2	3.4	3.4	3.5	3.5		R1② 3.5
								R1① 3.5
<b>&lt;目指す生徒像&gt;</b>								
① 当たり前の実践ができる	3.3	2.7	3.4	3.2	3.3	3.6	R3②	R3① 2.9
② 社会に通用する力を持つ	3.0	2.8	2.7	2.9	2.7	3.0	3.3	R2② 3.2
③ 自立精神と積極性を持つ	3.2	2.8	3.2	3.2	3.0	3.2		R2① 3.1
④ 地域への貢献ができる	3.5	3.2	3.5	3.2	3.3	3.5		R1② 3.1
								R1① 3.3
<b>&lt;目指す教師像&gt; 教師が成長し、生徒の可能性を伸ばす</b>								
① 生徒を愛し共に伸びる	3.5	3.2	3.5	3.3	3.2	3.2	R3②	R3① 3.2
② 目標達成に向け邁進する	3.4	3.2	3.4	3.3	3.1	3.0	3.4	R2② 3.5
③ 保護者や地域から愛される	3.4	3.1	3.5	3.3	3.1	3.5		R2① 3.3
								R1② 3.1
								R1① 3.2
<b>10 その他(各項目に係る事の見・要望や、その他のことを自由に記述してください)</b>								
地域人材や資源の積極的な活用をすべき。								